

Ⅱ. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化
2. 今よりお金を使いたい分野
3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

【調査概要】

- ◇調査方法
- ◇調査期間
- ◇調査対象
- ◇回答者数

インターネットによるアンケート調査

2025年7月31日～8月4日

日本国内在住の60歳以上の男女

3,200名（内訳：各年代区分、男女400名ずつ）

*年代区分（60～64歳、65～69歳、70～74歳、75歳以上の4区分）

現在の暮らしの変化

Q. あなたの現在の日常生活について、次にあげる点は、最近2～3年間で増えましたか、減りましたか？

1. 現在の暮らしの変化

現在の暮らしについて、最近2～3年間でどのように変化したかを調査した。

経済的な厳しさが増している

◆世帯の収入

- ・ 全体傾向としては、「とても増えた・やや増えた」が（10.1％）に対して、「やや減った・とても減った」が（33.7％）となっており、経済的には厳しくなったことがうかがえる。年代別では、60～64歳において、全世代の中で最も収入の減少が激しく、41.8％が「世帯の収入が減った」と回答している。これは定年退職などを迎える年代であることが大きく影響していると推測される。
一方で、年齢が上がるにつれ、「収入が減った」と答える人の割合は減少し、「変わらない」と答える人の割合が増えていく。75歳以上の女性では、67.3％が「変わらない」と回答しており、年金収入などで生活が安定している様子がうかがえる。

買い物自体が減少傾向

◆お店での買い物

- ・ 全体傾向として、お店での買い物は「増えた」は7.7％に対して、「やや減った・とても減った」が27.2％となっており、近年物価上昇によってお店での買い物回数が明らかに減っていることがわかる。
- ・ 性別では、男性で26.8％、女性で27.6％が「やや減った・とても減った」と回答している。
- ・ 年代別では、65～69歳の女性は、買い物が「増えた」割合が（11.1％）と全世代の中で最も高く、行動が活発化している層も一定数いることが分かる。一方で、60～64歳の男性は、買い物が「減った」割合が（30.0％）で、全世代の中で最も高くなっている。

Ⅱ. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化

現在の暮らしについて、最近2～3年間でどのように変化したかを調査した。

◆ ネットでの買い物

- ・ 全体傾向としては、「とても増えた・やや増えた」が（13.5%）に対して、「やや減った・とても減った」が（23.2%）となっており、いずれの年代層でも「減った」が「増えた」を上回っているという結果だった。
買い物をする場所を実店舗からネットへ移行させているのではなく、経済状況に応じて買い物自体を控えているという実態が浮き彫りになった。

生活必需品の家庭内備蓄が定着

◆ 「日用品・化粧品・食品・医薬品」の備蓄

- ・ 全体傾向としては、「2～3年前と変わらない」が最も多く（76.8%）、「とても増えた・やや増えた」が8.1%、「やや減った・とても減った」が15.1%となり、生活必需品を家庭内で備蓄する意識は定着している。年代別でも大きな差は見られない。

健康意識は大幅に向上している

◆ 健康面（運動能力・認知能力・病気など）への意識

- ・ 全体傾向としては、「とても増えた・やや増えた」と回答した人は32.5%となっており、「やや減った・とても減った」と回答した人は10%を圧倒している。
- ・ 年代別では、70～74歳でピーク（34.2%）に達した。年齢を重ねるにつれて、より自身の健康に関心を持つようになる傾向がうかがえる。
- ・ 男女別では、「増えた」と回答した割合は女性の方が男性よりも高く、逆に「減った」と回答した割合は男性の方が高くなっている。

1. 現在の暮らしの変化

現在の暮らしについて、最近2～3年間でどのように変化したかを調査した。

食事への意識も向上傾向

◆ 食事（塩分・栄養面・摂取カロリーなど）への意識

- ・ 全体傾向としては、「とても増えた・やや増えた」と回答した人は22.5%となっており、「やや減った・とても減った」（10.0%）と回答した人の2倍以上という結果だった。健康意識の高まりが、具体的な食生活への関心にもつながっていることが分かる。特に、75歳以上の女性では、意識が「やや増えた」と答えた人が25.5%と全世代の中で最も高く、高齢の女性が食生活に強く気を配っている様子がうかがえる。

経済的な余裕・ゆとりが減少

◆ 経済的な余裕・生活のゆとり

- ・ 全体傾向としては、「とても減った・やや減った」と回答した人は、39.1%となっており、特に、60～64歳の層では、「減った」と回答した割合が41.5%と最も高くなっている。経済が厳しい状況から生活のゆとりのなさがシニア層全体にも共通する課題であることが示されている。

幸福感は全体として「低下傾向」

◆ 生活の幸福感（度）

- ・ 全体傾向としては、「やや減った・とても減った」と回答した人は24.2%となっており、「増えた」（9.9%）と回答した人の2倍以上となった。経済的な厳しさと連動するように、幸福感も低下している様子がうかがえる。
- ・ 年代別では、60～64歳では、29.1%が「幸福感が減った」と回答している。一方で、年齢が上がるにつれて「変わらない」と回答する人の割合が増加する。特に70～74歳の女性では71.5%が「変わらない」と答えており、生活が安定期に入ることによって幸福感も落ち着いてくる様子がうかがえる。

II. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化

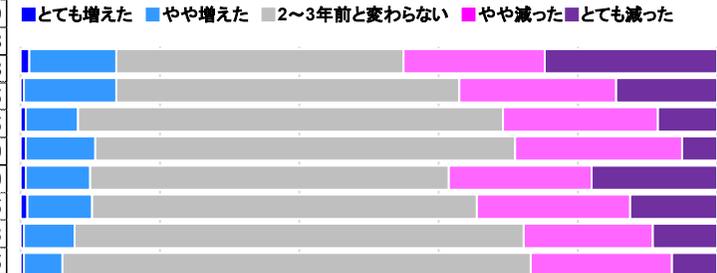
Q5. あなたの現在の日常生活について、次にあげる点は、最近2～3年間で増えましたか、減りましたか。(SA)

(1) 世代の収入

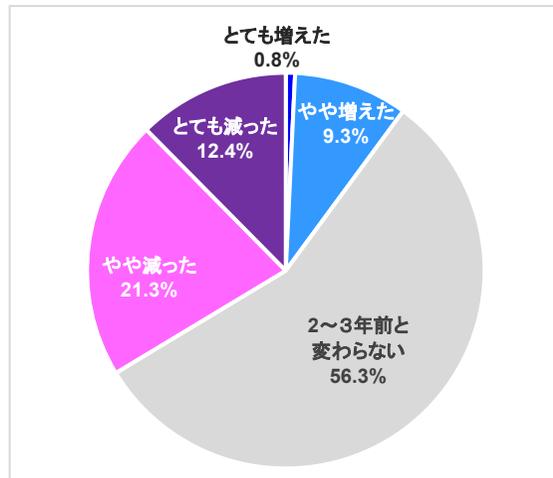
(%)

		合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った
全体		3200	0.8	9.3	56.3	21.3	12.4
性別	男性	1600	0.8	10.8	52.9	22.3	13.2
	女性	1600	0.7	7.8	59.6	20.3	11.6
年齢	60～64歳	800	1.0	10.9	46.4	20.4	21.4
	65～69歳	800	0.8	11.3	52.3	22.3	13.5
	70～74歳	800	0.6	7.4	62.8	20.4	8.9
	75歳以上	800	0.6	7.8	63.8	22.1	5.8
性年代	60～64歳 男性	400	1.3	12.5	41.3	20.3	24.8
	65～69歳 男性	400	0.5	13.3	49.3	22.5	14.5
	70～74歳 男性	400	0.8	7.5	61.0	22.3	8.5
	75歳以上 男性	400	0.8	10.0	60.3	24.0	5.0
	60～64歳 女性	400	0.8	9.3	51.5	20.5	18.0
	65～69歳 女性	400	1.0	9.3	55.3	22.0	12.5
	70～74歳 女性	400	0.5	7.3	64.5	18.5	9.3
	75歳以上 女性	400	0.5	5.5	67.3	20.3	6.5

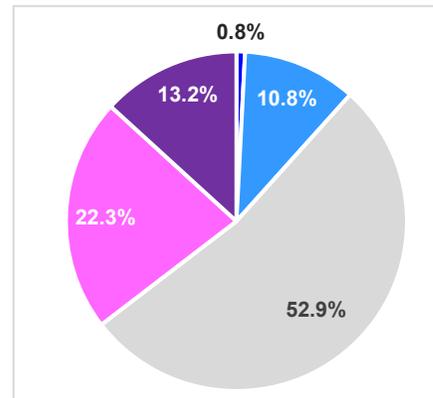
【性年代別】



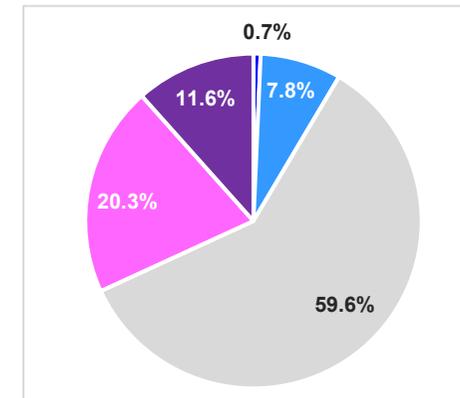
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化

(2) お店での買い物

(%)

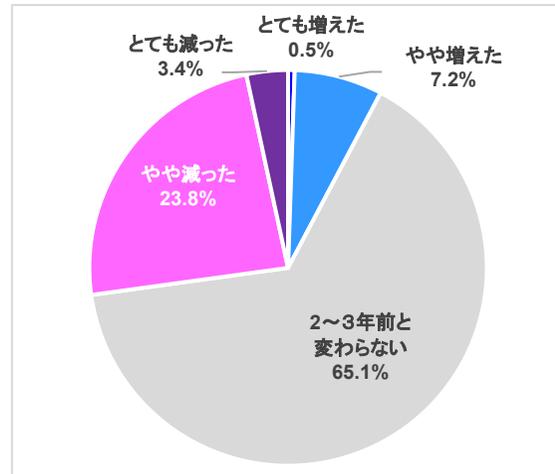
		合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った
全体		3200	0.5	7.2	65.1	23.8	3.4
性別	男性	1600	0.3	5.8	67.1	23.4	3.4
	女性	1600	0.8	8.6	63.1	24.2	3.4
年齢	60～64歳	800	0.8	6.3	64.3	24.5	4.3
	65～69歳	800	0.5	8.6	65.6	21.8	3.5
	70～74歳	800	0.5	7.4	64.4	25.0	2.8
	75歳以上	800	0.4	6.5	66.1	24.0	3.0
性年代	60～64歳 男性	400	0.5	4.8	64.8	26.5	3.5
	65～69歳 男性	400	0.3	7.0	68.8	20.0	4.0
	70～74歳 男性	400	0.3	6.5	66.5	24.0	2.8
	75歳以上 男性	400	0.3	5.0	68.3	23.3	3.3
	60～64歳 女性	400	1.0	7.8	63.8	22.5	5.0
	65～69歳 女性	400	0.8	10.3	62.5	23.5	3.0
	70～74歳 女性	400	0.8	8.3	62.3	26.0	2.8
	75歳以上 女性	400	0.5	8.0	64.0	24.8	2.8

【性年代別】

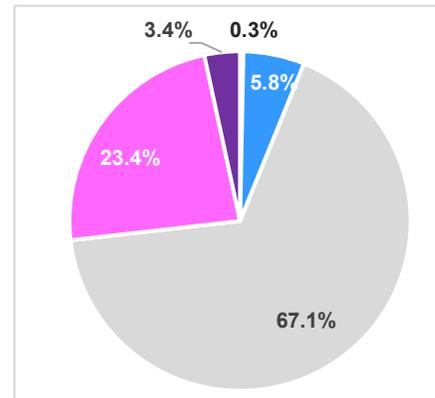
■とても増えた ■やや増えた ■2～3年前と変わらない ■やや減った ■とても減った



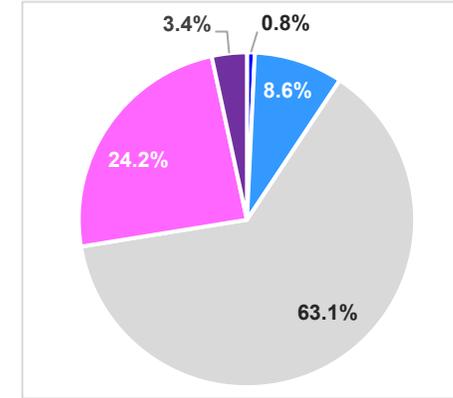
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化

(3) ネットでの買い物

(%)

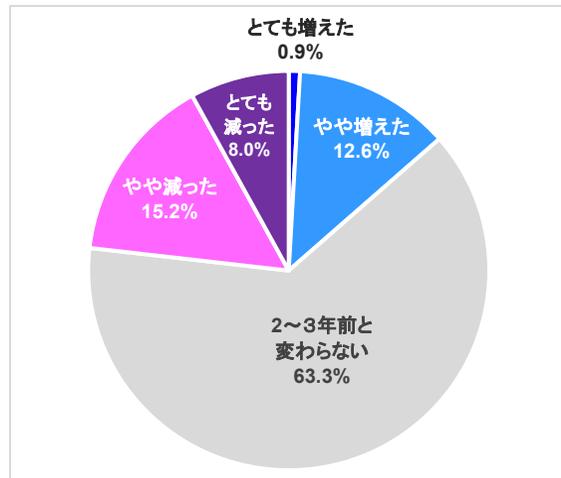
	合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った	
全体	3200	0.9	12.6	63.3	15.2	8.0	
性別	男性	1600	0.7	11.4	65.1	15.3	7.5
	女性	1600	1.1	13.9	61.4	15.1	8.5
年齢	60～64歳	800	1.4	10.5	65.0	16.6	6.5
	65～69歳	800	0.9	13.1	63.3	15.8	7.0
	70～74歳	800	0.4	13.9	63.4	13.3	9.1
	75歳以上	800	1.0	13.0	61.5	15.1	9.4
性年代	60～64歳 男性	400	1.0	8.8	66.5	17.8	6.0
	65～69歳 男性	400	1.0	11.3	67.3	13.5	7.0
	70～74歳 男性	400	0.0	13.3	65.0	14.3	7.5
	75歳以上 男性	400	0.8	12.3	61.8	15.8	9.5
	60～64歳 女性	400	1.8	12.3	63.5	15.5	7.0
	65～69歳 女性	400	0.8	15.0	59.3	18.0	7.0
	70～74歳 女性	400	0.8	14.5	61.8	12.3	10.8
	75歳以上 女性	400	1.3	13.8	61.3	14.5	9.3

【性年代別】

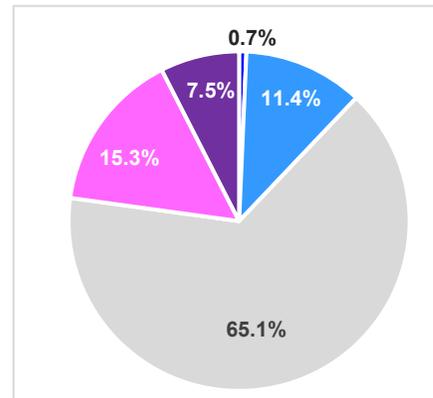
■とても増えた ■やや増えた ■2～3年前と変わらない ■やや減った ■とても減った



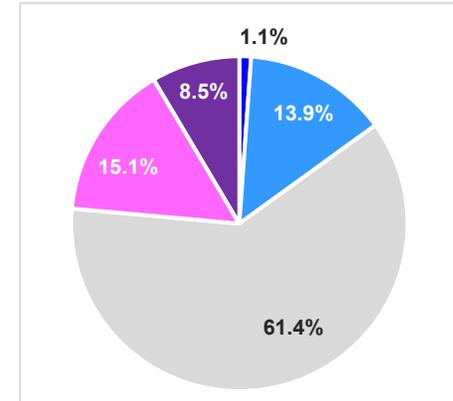
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化

(4) 「日用品・化粧品・食品・医薬品」の備蓄・災害等への備え

(%)

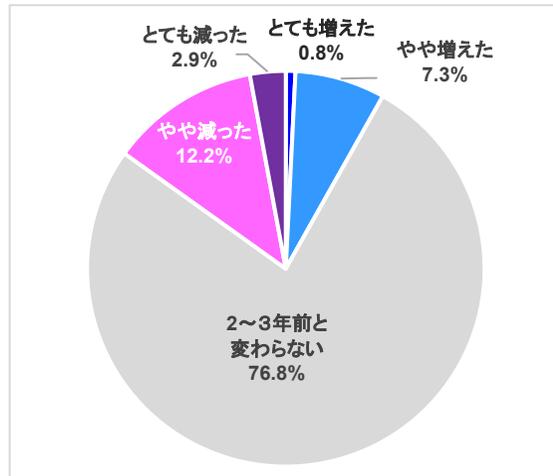
	合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った	
全体	3200	0.8	7.3	76.8	12.2	2.9	
性別	男性	1600	0.6	5.6	77.8	12.6	3.4
	女性	1600	0.9	9.1	75.8	11.8	2.4
年齢	60～64歳	800	1.1	5.8	77.3	12.3	3.6
	65～69歳	800	0.5	9.6	76.4	10.4	3.1
	70～74歳	800	0.8	6.9	76.5	13.4	2.5
	75歳以上	800	0.8	7.1	77.0	12.8	2.4
性年代	60～64歳 男性	400	1.0	3.0	78.0	13.8	4.3
	65～69歳 男性	400	0.0	7.5	78.5	9.8	4.3
	70～74歳 男性	400	1.3	4.8	76.3	15.0	2.8
	75歳以上 男性	400	0.3	7.3	78.3	12.0	2.3
	60～64歳 女性	400	1.3	8.5	76.5	10.8	3.0
	65～69歳 女性	400	1.0	11.8	74.3	11.0	2.0
	70～74歳 女性	400	0.3	9.0	76.8	11.8	2.3
	75歳以上 女性	400	1.3	7.0	75.8	13.5	2.5

【性年代別】

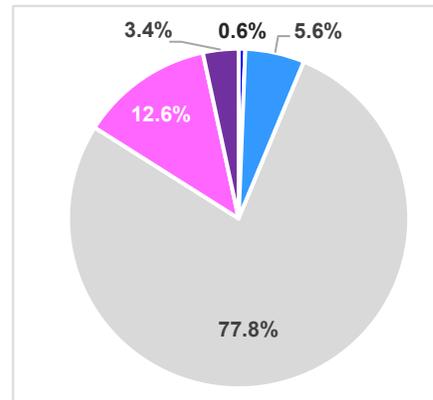
■とても増えた ■やや増えた ■2～3年前と変わらない ■やや減った ■とても減った



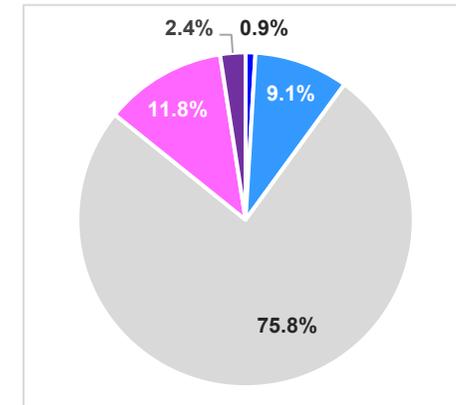
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

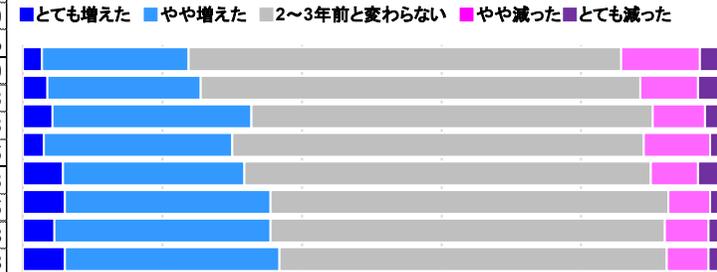
1. 現在の暮らしの変化

(5) 健康面（運動能力・認知能力・病気など）への意識

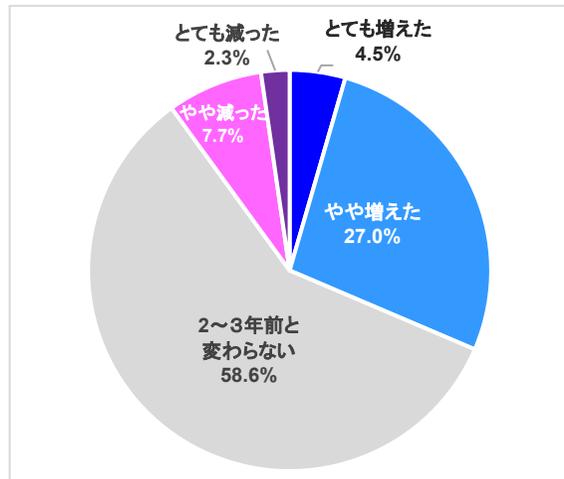
(%)

		合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った
全体		3200	4.5	27.0	58.6	7.7	2.3
性別	男性	1600	3.4	24.6	60.4	9.1	2.5
	女性	1600	5.6	29.3	56.8	6.3	2.1
年齢	60～64歳	800	4.3	23.5	60.1	9.0	3.1
	65～69歳	800	4.8	25.8	60.0	7.1	2.4
	70～74歳	800	4.4	29.8	57.0	6.9	2.0
	75歳以上	800	4.5	28.9	57.3	7.8	1.6
性年代	60～64歳 男性	400	2.8	21.0	62.0	11.3	3.0
	65～69歳 男性	400	3.5	22.0	63.0	8.3	3.3
	70～74歳 男性	400	4.3	28.5	57.5	7.5	2.3
	75歳以上 男性	400	3.0	27.0	59.0	9.5	1.5
	60～64歳 女性	400	5.8	26.0	58.3	6.8	3.3
	65～69歳 女性	400	6.0	29.5	57.0	6.0	1.5
	70～74歳 女性	400	4.5	31.0	56.5	6.3	1.8
	75歳以上 女性	400	6.0	30.8	55.5	6.0	1.8

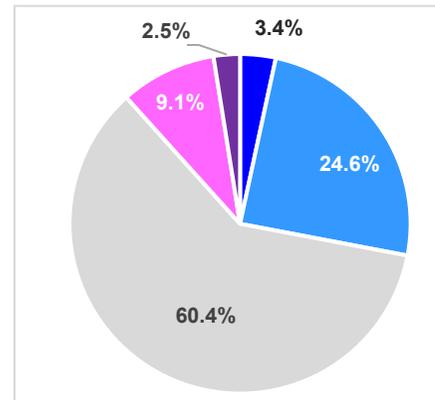
【性年代別】



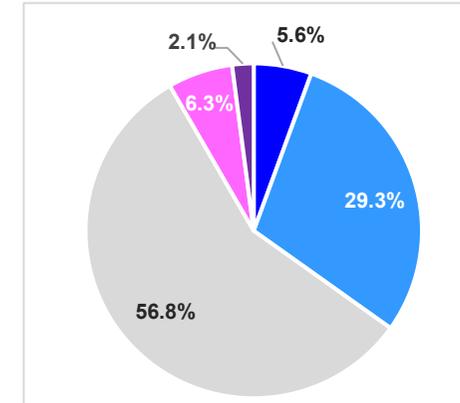
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

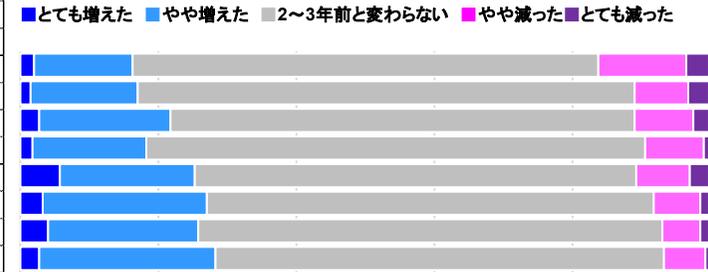
1. 現在の暮らしの変化

(6) 食事（塩分・栄養面・摂取カロリーなど）への意識

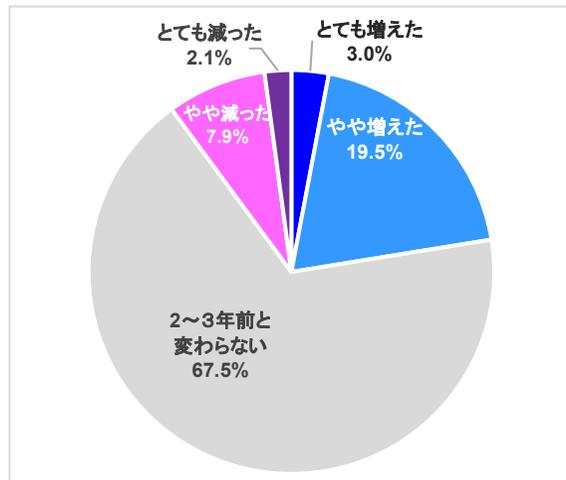
(%)

		合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った
全体		3200	3.0	19.5	67.5	7.9	2.1
性別	男性	1600	2.0	16.3	69.8	9.4	2.6
	女性	1600	3.9	22.6	65.3	6.5	1.7
年齢	60～64歳	800	3.9	16.9	65.8	10.3	3.3
	65～69歳	800	2.4	19.6	68.4	7.3	2.4
	70～74歳	800	3.4	20.4	67.3	7.0	2.0
	75歳以上	800	2.3	21.0	68.6	7.3	0.9
性年代	60～64歳 男性	400	2.0	14.3	67.5	12.8	3.5
	65～69歳 男性	400	1.5	15.5	72.0	7.8	3.3
	70～74歳 男性	400	2.8	19.0	67.3	8.5	2.5
	75歳以上 男性	400	1.8	16.5	72.3	8.5	1.0
	60～64歳 女性	400	5.8	19.5	64.0	7.8	3.0
	65～69歳 女性	400	3.3	23.8	64.8	6.8	1.5
	70～74歳 女性	400	4.0	21.8	67.3	5.5	1.5
	75歳以上 女性	400	2.8	25.5	65.0	6.0	0.8

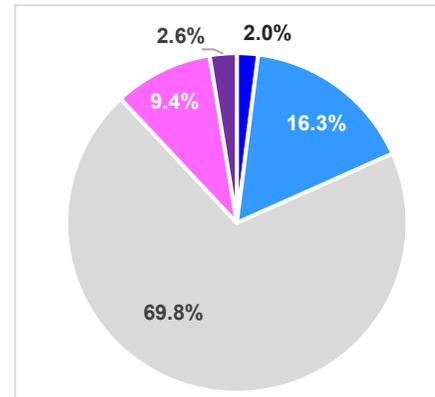
【性年代別】



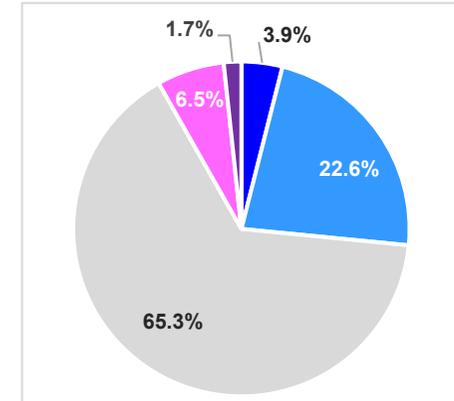
【全体】



【男性】



【女性】



Ⅱ. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化

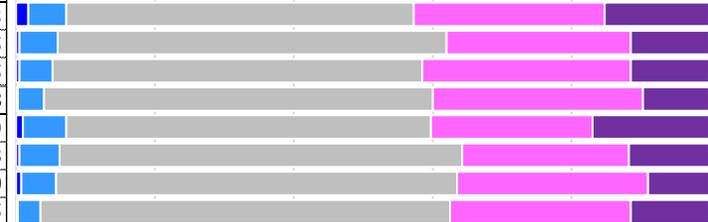
(7) 経済的な余裕・生活のゆとり

(%)

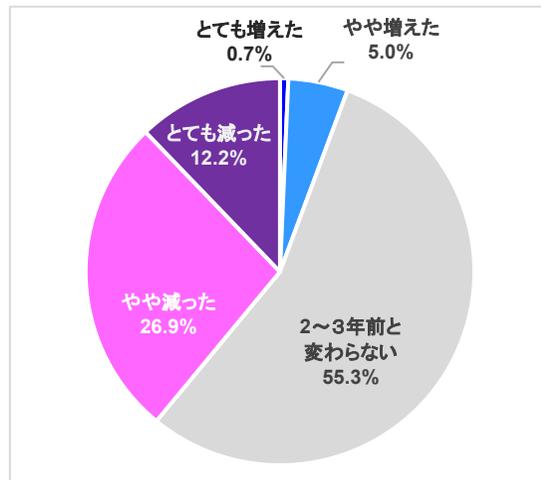
		合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った
全体		3200	0.7	5.0	55.3	26.9	12.2
性別	男性	1600	0.8	4.9	53.8	28.6	12.0
	女性	1600	0.6	5.1	56.8	25.2	12.3
年齢	60～64歳	800	1.4	5.9	51.3	25.4	16.1
	65～69歳	800	0.5	5.6	57.0	25.3	11.6
	70～74歳	800	0.6	4.9	55.5	28.8	10.3
	75歳以上	800	0.3	3.5	57.5	28.1	10.6
性年代	60～64歳 男性	400	1.8	5.5	50.0	27.5	15.3
	65～69歳 男性	400	0.5	5.5	56.0	26.5	11.5
	70～74歳 男性	400	0.5	4.8	53.3	30.0	11.5
	75歳以上 男性	400	0.3	3.8	56.0	30.3	9.8
	60～64歳 女性	400	1.0	6.3	52.5	23.3	17.0
	65～69歳 女性	400	0.5	5.8	58.0	24.0	11.8
	70～74歳 女性	400	0.8	5.0	57.8	27.5	9.0
	75歳以上 女性	400	0.3	3.3	59.0	26.0	11.5

【性年代別】

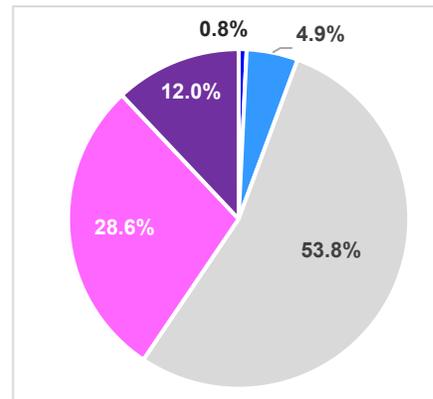
■とても増えた ■やや増えた ■2～3年前と変わらない ■やや減った ■とても減った



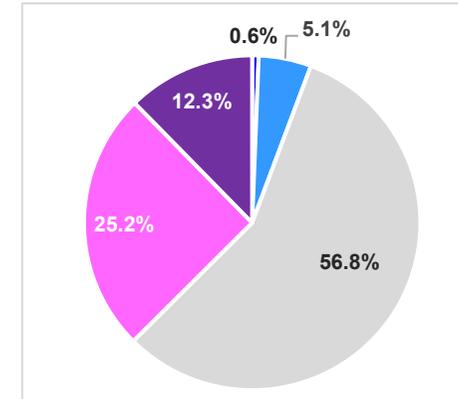
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

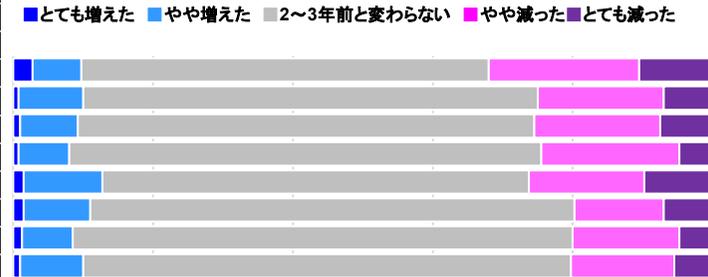
1. 現在の暮らしの変化

(8) 生活の幸福感（度）

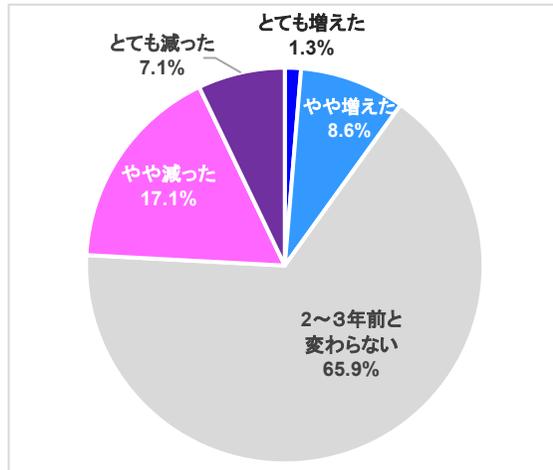
(%)

	合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った	
全体	3200	1.3	8.6	65.9	17.1	7.1	
性別	男性	1600	1.3	7.9	64.0	19.3	7.4
	女性	1600	1.3	9.3	67.9	14.8	6.8
年齢	60～64歳	800	2.1	9.1	59.6	19.0	10.1
	65～69歳	800	1.1	9.4	67.1	15.4	7.0
	70～74歳	800	1.1	7.8	68.4	16.6	6.1
	75歳以上	800	0.9	8.1	68.6	17.3	5.1
性年代	60～64歳 男性	400	2.8	7.0	58.3	21.5	10.5
	65～69歳 男性	400	0.8	9.3	65.0	18.0	7.0
	70～74歳 男性	400	1.0	8.3	65.3	18.0	7.5
	75歳以上 男性	400	0.8	7.3	67.5	19.8	4.8
	60～64歳 女性	400	1.5	11.3	61.0	16.5	9.8
	65～69歳 女性	400	1.5	9.5	69.3	12.8	7.0
	70～74歳 女性	400	1.3	7.3	71.5	15.3	4.8
	75歳以上 女性	400	1.0	9.0	69.8	14.8	5.5

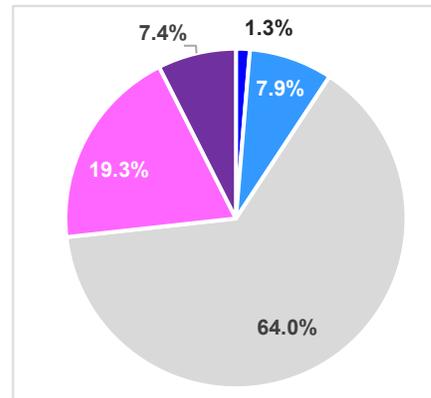
【性年代別】



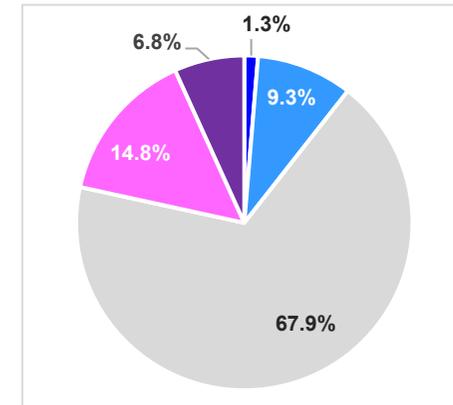
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

1. 現在の暮らしの変化

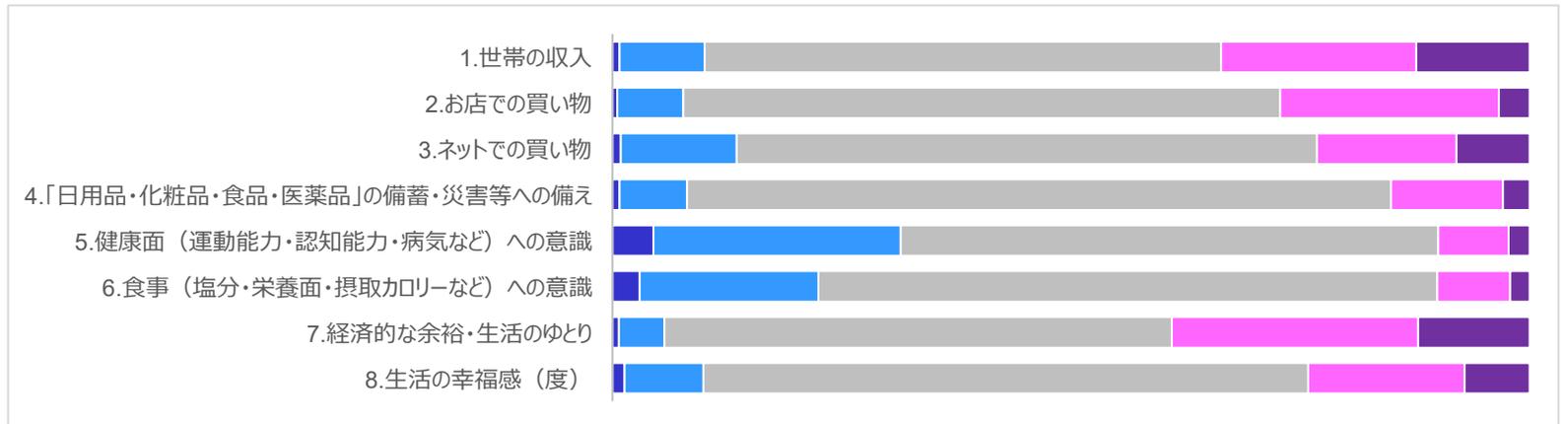
(まとめ)

(%)

	合計	とても増えた	やや増えた	2～3年前と変わらない	やや減った	とても減った
1.世帯の収入	3200	0.8	9.3	56.3	21.3	12.4
2.お店での買い物	3200	0.5	7.2	65.1	23.8	3.4
3.ネットでの買い物	3200	0.9	12.6	63.3	15.2	8.0
4.「日用品・化粧品・食品・医薬品」の備蓄・災害等への備え	3200	0.8	7.3	76.8	12.2	2.9
5.健康面（運動能力・認知能力・病気など）への意識	3200	4.5	27.0	58.6	7.7	2.3
6.食事（塩分・栄養面・摂取カロリーなど）への意識	3200	3.0	19.5	67.5	7.9	2.1
7.経済的な余裕・生活のゆとり	3200	0.7	5.0	55.3	26.9	12.2
8.生活の幸福感（度）	3200	1.3	8.6	65.9	17.1	7.1

【全体】

■とても増えた ■やや増えた ■2～3年前と変わらない ■やや減った ■とても減った



今よりお金を使いたい分野

Q. あなたが今後、生活の中で今よりもお金を使いたい分野・ジャンルは何ですか？

2. 今よりもお金を使いたい分野

今後、生活の中で今よりもお金を使いたい分野を・ジャンルについて調査した。

「旅行（国内・海外）」にお金を使いたい

全体傾向としては、「旅行（国内・海外）」が40.4%で1位、次いで「健康管理・増進のための支出」26.8%、「日常の生活用品・食品の購入」が24.5%、「趣味への支出」18.9%、「外食」18.1%、「貯蓄する」13.3%、「交際費・人との交流」11.6%という順になっている。

シニア層にとって、旅行は最も優先したい楽しみであることが表れている。旅行に次いで高い意欲が見られるのが「健康管理・増進のための支出」となり、これは年齢とともに顕著に上昇し、75歳以上では（33.3%）と、旅行を上回る最大の関心事となる。シニア層の消費意欲は、この「旅行」と「健康」が二大柱となっているようだ。

性別では、男性では、「趣味への支出」（20.3%）「医療・保険の見直しなど将来に備える」（11.3%）（「車など耐久消費財の購入」（8.5%）「金融資産などの資産投資」（10.9%）など、個人の楽しみや資産形成への関心が高い。女性のほうでは、「日常生活用品・食品の購入」（24.6%）、「貯蓄する」（15.4%）、「交際費・人との交流」（13.3%）など、日々の生活や人との交流に関する分野に関心が高いようだ。

II. 普段の日常生活について

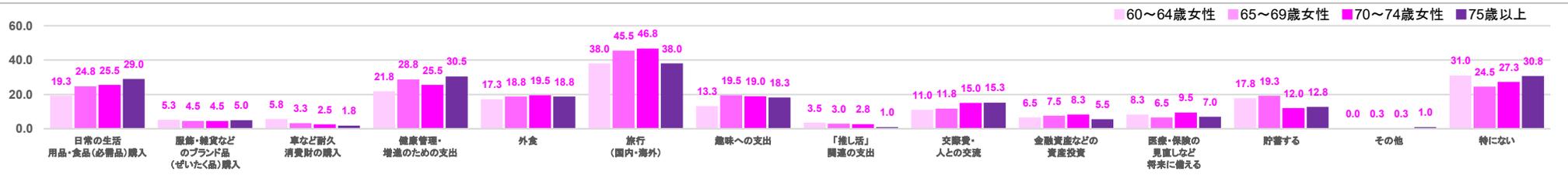
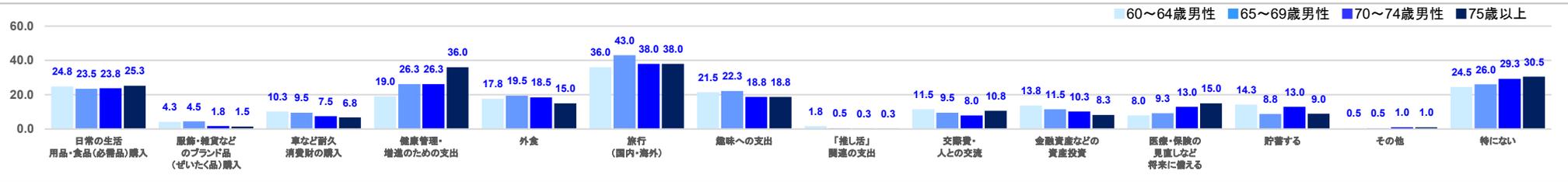
2. 今よりもお金を使いたい分野

Q6. あなたが今後、生活の中で、今よりもお金を使いたい分野・ジャンルは何ですか。(MA)

		合計	日常生活用品・食品(必需品)購入	服飾・雑貨などのブランド品(ぜいたく品)購入	車など耐久消費財の購入	健康管理・増進のための支出	外食	旅行(国内・海外)	趣味への支出	「推し活」関連の支出	交際費・人との交流	金融資産などの資産投資	医療・保険の見直しなど将来に備える	貯蓄する	その他	特にない
全体		3200	24.5	3.9	5.9	26.8	18.1	40.4	18.9	1.6	11.6	8.9	9.6	13.3	0.6	28.0
性別	男性	1600	24.3	3.0	8.5	26.9	17.7	38.8	20.3	0.7	9.9	10.9	11.3	11.3	0.8	27.6
	女性	1600	24.6	4.8	3.3	26.6	18.6	42.1	17.5	2.6	13.3	6.9	7.8	15.4	0.4	28.4
年齢	60~64歳	800	22.0	4.8	8.0	20.4	17.5	37.0	17.4	2.6	11.3	10.1	8.1	16.0	0.3	27.8
	65~69歳	800	24.1	4.5	6.4	27.5	19.1	44.3	20.9	1.8	10.6	9.5	7.9	14.0	0.4	25.3
	70~74歳	800	24.6	3.1	5.0	25.9	19.0	42.4	18.9	1.5	11.5	9.3	11.3	12.5	0.6	28.3
	75歳以上	800	27.1	3.3	4.3	33.3	16.9	38.0	18.5	0.6	13.0	6.9	11.0	10.9	1.0	30.6
性年代	60~64歳 男性	400	24.8	4.3	10.3	19.0	17.8	36.0	21.5	1.8	11.5	13.8	8.0	14.3	0.5	24.5
	65~69歳 男性	400	23.5	4.5	9.5	26.3	19.5	43.0	22.3	0.5	9.5	11.5	9.3	8.8	0.5	26.0
	70~74歳 男性	400	23.8	1.8	7.5	26.3	18.5	38.0	18.8	0.3	8.0	10.3	13.0	13.0	1.0	29.3
	75歳以上 男性	400	25.3	1.5	6.8	36.0	15.0	38.0	18.8	0.3	10.8	8.3	15.0	9.0	1.0	30.5
	60~64歳 女性	400	19.3	5.3	5.8	21.8	17.3	38.0	13.3	3.5	11.0	6.5	8.3	17.8	0.0	31.0
	65~69歳 女性	400	24.8	4.5	3.3	28.8	18.8	45.5	19.5	3.0	11.8	7.5	6.5	19.3	0.3	24.5
	70~74歳 女性	400	25.5	4.5	2.5	25.5	19.5	46.8	19.0	2.8	15.0	8.3	9.5	12.0	0.3	27.3
	75歳以上 女性	400	29.0	5.0	1.8	30.5	18.8	38.0	18.3	1.0	15.3	5.5	7.0	12.8	1.0	30.8

【性年代別】

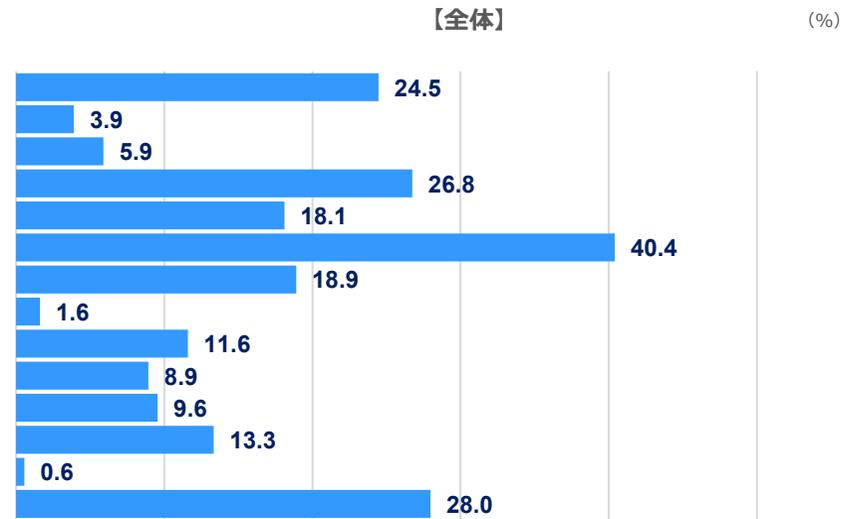
(%)



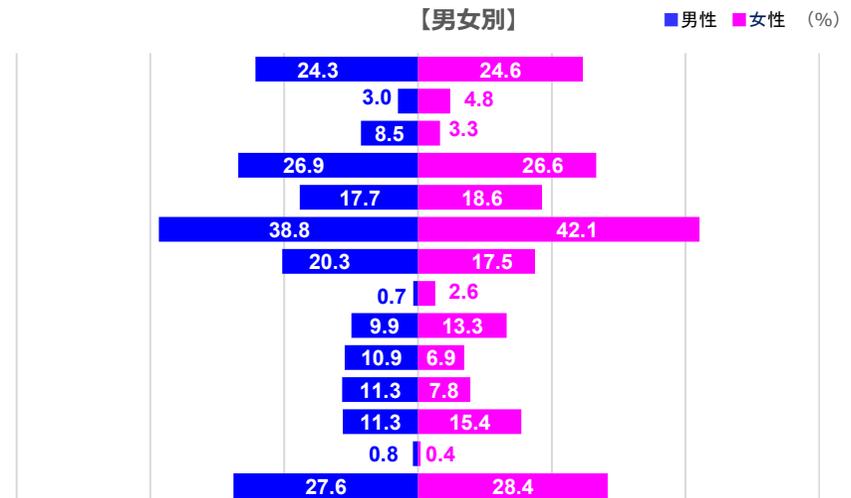
II. 普段の日常生活について

2. 今よりもお金を使いたい分野

	人数 (人) n = 3,200	%
日常生活用品・食品 (必需品) 購入	783	24.5
服飾・雑貨などのブランド品 (ぜいたく品) 購入	125	3.9
車など耐久消費財の購入	189	5.9
健康管理・増進のための支出	856	26.8
外食	580	18.1
旅行 (国内・海外)	1293	40.4
趣味への支出	605	18.9
「推し活」関連の支出	52	1.6
交際費・人との交流	371	11.6
金融資産などの資産投資	286	8.9
医療・保険の見直しなど将来に備える	306	9.6
貯蓄する	427	13.3
その他	18	0.6
特にない	895	28.0



	男性 (%)	女性 (%)
日常生活用品・食品 (必需品) 購入	24.3	24.6
服飾・雑貨などのブランド品 (ぜいたく品) 購入	3.0	4.8
車など耐久消費財の購入	8.5	3.3
健康管理・増進のための支出	26.9	26.6
外食	17.7	18.6
旅行 (国内・海外)	38.8	42.1
趣味への支出	20.3	17.5
「推し活」関連の支出	0.7	2.6
交際費・人との交流	9.9	13.3
金融資産などの資産投資	10.9	6.9
医療・保険の見直しなど将来に備える	11.3	7.8
貯蓄する	11.3	15.4
その他	0.8	0.4
特にない	27.6	28.4



以前と比べた、消費全般に関する意識

Q. あなたは以前に比べ、お金やお買物・消費など日常生活に関して意識や行動面での変化はありますか？

3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

以前に比べ、お金やお買物・消費など日常生活に関して意識や行動面での変化について調査した。

過半数が「節約している」

- ◆ 以前より、節約して生活をしている

全体傾向として、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた回答が56.4%に対して、「あまりそう思わない」「そう思わない」という回答はわずか10.6%だった。シニア層の過半数が以前よりも節約を意識した生活を送っていることが明らかになった結果だ。

年代・性別を問わず、ほぼ全年代で56%前後という安定した結果となっている。

女性の備蓄への意識が圧倒的に高い

- ◆ 常にストックをチェックするなど、備蓄を心がけている

全体傾向として、「そう思う」「ややそう思う」の回答が45.7%となっており、シニア層の約半数が災害などに備えて日用品や食料品の備蓄を意識していることが分かった。一方で、「どちらともいえない」という中立的な回答も約40%と高く、備蓄への意識が二極化している様子がうかがえる。

全ての年代において、女性の方が男性よりも備蓄への意識が圧倒的に高くなっている。特に、70～74歳女性では（53.8%）で最も高かった。

6割以上が「必要なものにだけお金を使う」

- ◆ 自分にとって本当に必要なものにだけお金を使うようにしている

全体傾向として、「そう思う」「ややそう思う」の回答が62.9%となっており、シニア層の大多数が、自分の価値観に基づき、本当に必要なものを見極めてお金を使うという堅実な消費姿勢を持っていることが明らかに表れた。また、年齢を重ねるにつれて、より無駄遣いをせず、本質的なものにお金を使いたいという意識が強くなる傾向がうかがえる。

3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

以前に比べ、お金やお買物・消費など日常生活に関して意識や行動面での変化について調査した。

6割以上が「メリハリ消費」を実践

- ◆ お金をかけるモノとかけないモノを区別し、消費にメリハリをつけている
全体傾向として、「そう思う」「ややそう思う」の回答が61.3%で、シニア層の大多数が、無駄を省きつつも、価値を感じるものにはきちんとお金を使うという、賢い消費（メリハリ消費）を実践している結果となった。また年代別による差はあまり見られない。

買い物のスタイルは「人それぞれ」

- ◆ できるだけ多く情報を集め、お気に入りの商品を買うようにしている
全体傾向として、「そう思う」「ややそう思う」の回答が（38.4%）で、「あまりそう思わない・そう思わない」の回答が（14.8%）で、そして最も多い「どちらともいえない」の回答が46.9%という結果だった。それぞれ一定数存在し、買い物へのこだわりは個人のスタイルによることが分かる。

約半数は「どちらともいえない」

- ◆ 今は消費に使うより、お金は貯蓄や投資に回している
全体傾向としては、「どちらともいえない」の回答が49.8%で最も多い。また、60～64歳を除き、全ての年代で「貯蓄や投資より消費」と考える層が多いという結果だった。特に75歳以上では、「あまりそう思わない・そう思わない」の回答が（36.0%）で、「そう思う」「ややそう思う」の回答（16.3%）を倍以上も上回り、人生の最終段階では今を楽しむことにお金を使いたいという意識がうかがえる。

3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

以前に比べ、お金やお買物・消費など日常生活に関して意識や行動面での変化について調査した。

節約派が多数

- ◆ 自分が気に入った付加価値のあるものなら、高価でも購入する

全体傾向として、「そう思う・ややそう思う」の回答が（27.2％）に対し、「あまりそう思わない・そう思わない」という回答は（32.4％）のほうが多いという結果となった。シニア層にとって、高価なものに積極的にお金を使う「攻めの消費」ではなく、あくまで「守りの節約」が基本であることを表れた。

男女別では、「自分が気に入った付加価値のあるものなら、高価でも購入する」と回答した女性の割合が若干高い。

「慎重で、堅実な節約」が基本

- ◆ がまんしないで、活発にお金を使っている

全体傾向として、「そう思う・ややそう思う」の回答は12.8％に対して、「あまりそう思わない・そう思わない」という回答は48.3％となっており、シニア層の圧倒的多数が、お金を自由に使うのではなく、抑制的・慎重な消費姿勢であることが分かった。

この慎重な姿勢は年齢とともに強まり、「そう思わない」と回答した人の割合は、75歳以上では53.9％へと上昇した。年齢を重ねるにつれて、より一層お金の使い方に慎重になる傾向がうかがえる。

II. 普段の日常生活について

3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

Q7. 物価高傾向が長く続いています。あなたは以前に比べ、お金やお買物・消費など日常生活に関して意識や行動面での変化はありますか。(SA)

(1) 以前より、節約して生活をしている

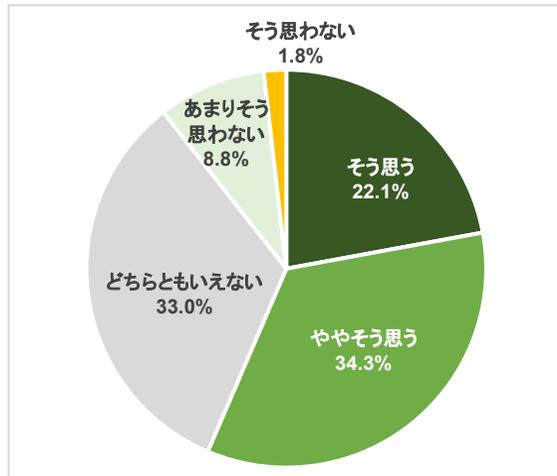
(%)

		合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
全体		3200	22.1	34.3	33.0	8.8	1.8
性別	男性	1600	20.1	35.9	34.7	7.8	1.4
	女性	1600	24.1	32.8	31.3	9.7	2.2
年齢	60～64歳	800	22.9	33.3	34.4	7.6	1.9
	65～69歳	800	21.6	34.4	34.9	8.1	1.0
	70～74歳	800	22.9	34.3	31.6	9.6	1.6
	75歳以上	800	21.0	35.5	31.1	9.6	2.8
性年代	60～64歳 男性	400	20.5	34.5	36.3	7.5	1.3
	65～69歳 男性	400	18.3	37.0	37.0	6.8	1.0
	70～74歳 男性	400	23.3	35.0	32.5	7.8	1.5
	75歳以上 男性	400	18.5	37.3	33.0	9.3	2.0
	60～64歳 女性	400	25.3	32.0	32.5	7.8	2.5
	65～69歳 女性	400	25.0	31.8	32.8	9.5	1.0
	70～74歳 女性	400	22.5	33.5	30.8	11.5	1.8
	75歳以上 女性	400	23.5	33.8	29.3	10.0	3.5

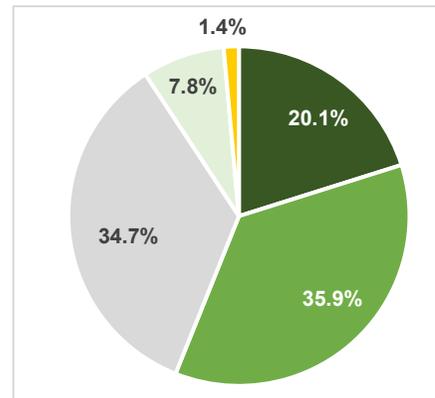
【性年代別】



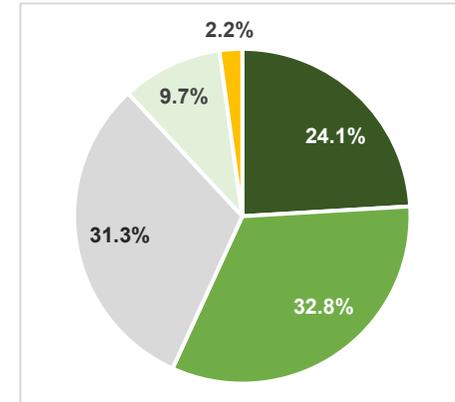
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

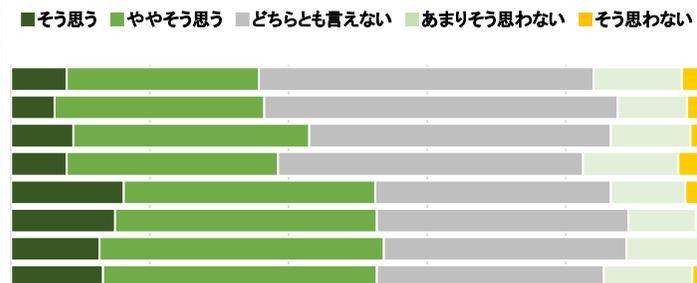
3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

(2) 常にストックをチェックするなど、備蓄を心がけている

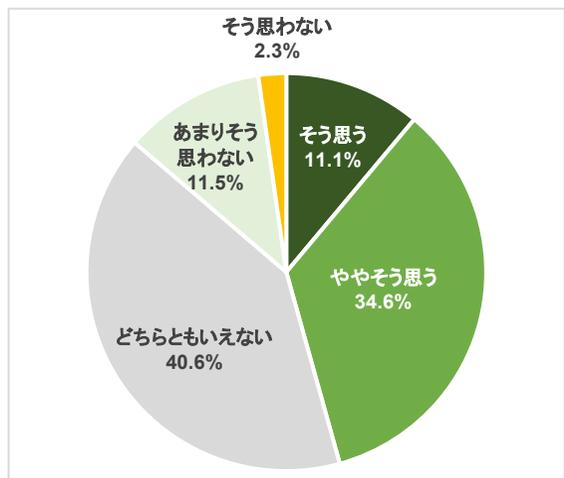
(%)

	合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	
全体	3200	11.1	34.6	40.6	11.5	2.3	
性別	男性	1600	7.8	30.6	46.7	12.0	2.9
	女性	1600	14.3	38.6	34.5	10.9	1.6
年齢	60～64歳	800	12.1	32.0	41.1	11.8	3.0
	65～69歳	800	10.6	34.0	43.6	9.9	1.9
	70～74歳	800	10.9	37.5	39.3	11.0	1.4
	75歳以上	800	10.6	35.0	38.4	13.3	2.8
性年代	60～64歳 男性	400	8.0	27.8	48.3	12.8	3.3
	65～69歳 男性	400	6.3	30.3	51.0	10.0	2.5
	70～74歳 男性	400	9.0	34.0	43.5	11.5	2.0
	75歳以上 男性	400	8.0	30.5	44.0	13.8	3.8
	60～64歳 女性	400	16.3	36.3	34.0	10.8	2.8
	65～69歳 女性	400	15.0	37.8	36.3	9.8	1.3
	70～74歳 女性	400	12.8	41.0	35.0	10.5	0.8
	75歳以上 女性	400	13.3	39.5	32.8	12.8	1.8

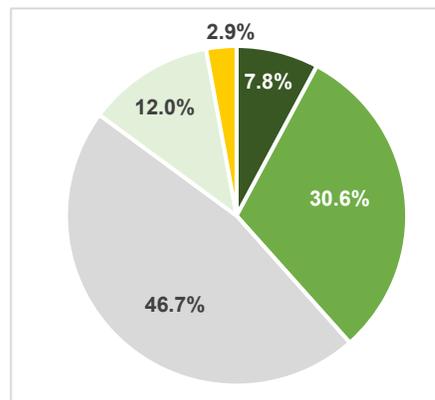
【性年代別】



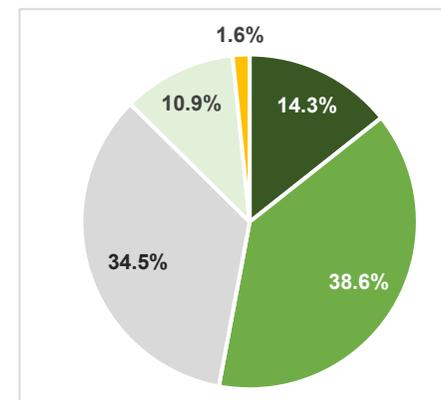
【全体】



【男性】



【女性】

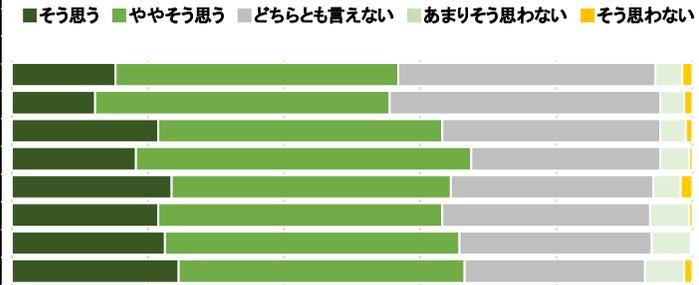


(3) 自分にとって本当に必要なものにだけお金を使うようにしている

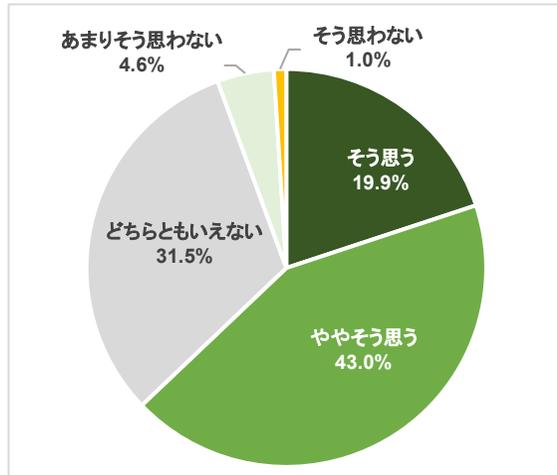
(%)

	合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	
全体	3200	19.9	43.0	31.5	4.6	1.0	
性別	男性	1600	16.8	43.9	34.3	3.9	1.1
	女性	1600	23.0	42.0	28.8	5.3	0.9
年齢	60～64歳	800	19.4	41.3	33.8	4.0	1.6
	65～69歳	800	16.9	42.5	35.1	4.6	0.9
	70～74歳	800	22.0	42.5	30.1	4.8	0.6
	75歳以上	800	21.4	45.6	27.1	5.0	0.9
性年代	60～64歳 男性	400	15.3	41.5	37.8	4.0	1.5
	65～69歳 男性	400	12.3	43.3	39.8	3.5	1.3
	70～74歳 男性	400	21.5	41.8	32.0	3.8	1.0
	75歳以上 男性	400	18.3	49.3	27.8	4.3	0.5
	60～64歳 女性	400	23.5	41.0	29.8	4.0	1.8
	65～69歳 女性	400	21.5	41.8	30.5	5.8	0.5
	70～74歳 女性	400	22.5	43.3	28.3	5.8	0.3
	75歳以上 女性	400	24.5	42.0	26.5	5.8	1.3

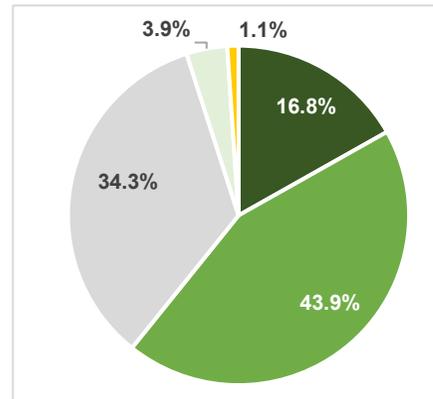
【性年代別】



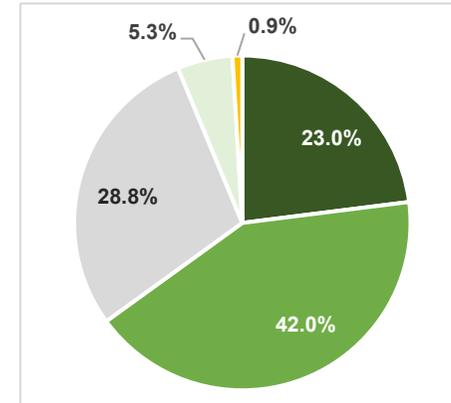
【全体】



【男性】



【女性】

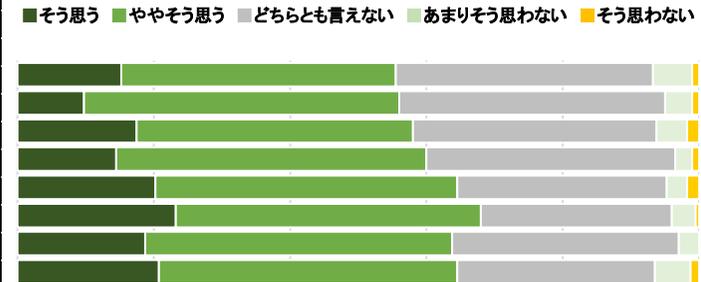


(4) お金をかけるモノとかけないモノを区別し、消費にメリハリをつけている

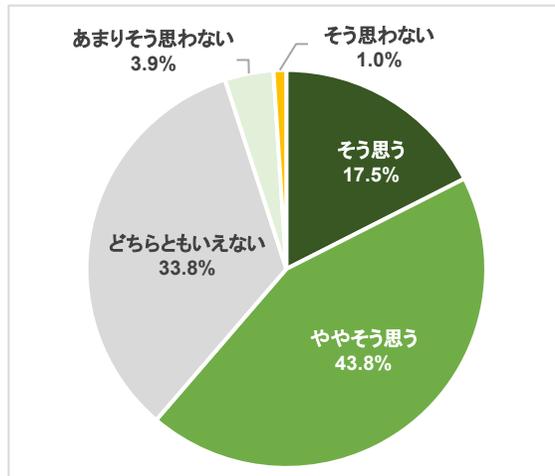
(%)

	合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	
全体	3200	17.5	43.8	33.8	3.9	1.0	
性別	男性	1600	14.3	43.1	37.3	4.2	1.2
	女性	1600	20.8	44.4	30.3	3.7	0.9
年齢	60～64歳	800	17.8	42.3	34.3	4.4	1.4
	65～69歳	800	16.5	45.5	33.5	3.8	0.8
	70～74歳	800	18.1	42.8	34.5	3.8	0.9
	75歳以上	800	17.6	44.6	32.8	3.9	1.1
性年代	60～64歳 男性	400	15.3	40.3	37.8	5.8	1.0
	65～69歳 男性	400	9.8	46.3	39.0	4.0	1.0
	70～74歳 男性	400	17.5	40.5	35.8	4.5	1.8
	75歳以上 男性	400	14.5	45.5	36.5	2.5	1.0
	60～64歳 女性	400	20.3	44.3	30.8	3.0	1.8
	65～69歳 女性	400	23.3	44.8	28.0	3.5	0.5
	70～74歳 女性	400	18.8	45.0	33.3	3.0	0.0
	75歳以上 女性	400	20.8	43.8	29.0	5.3	1.3

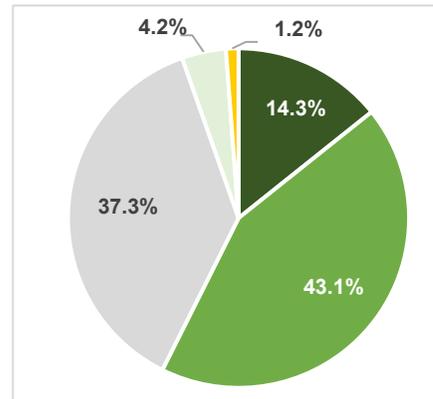
【性年代別】



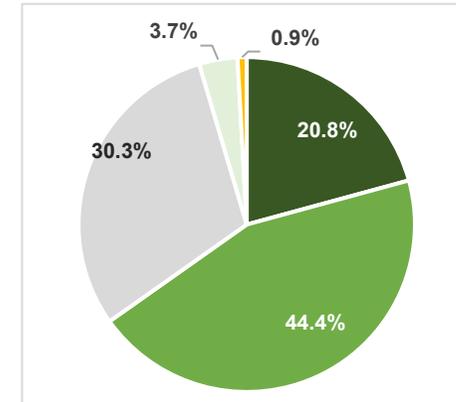
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

(5) できるだけ多く情報を集め、お気に入りの商品を買うようにしている

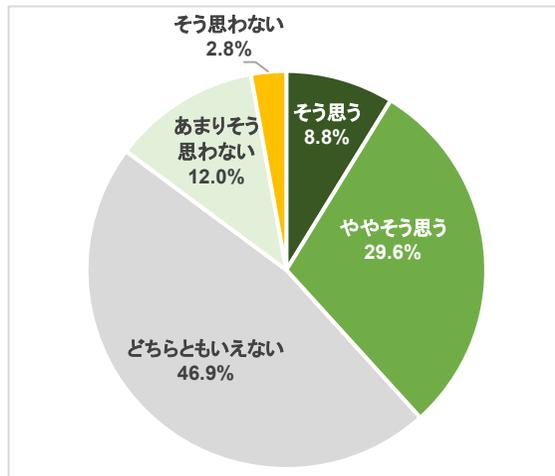
(%)

	合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	
全体	3200	8.8	29.6	46.9	12.0	2.8	
性別	男性	1600	7.8	29.9	48.3	11.6	2.6
	女性	1600	9.8	29.3	45.5	12.4	3.1
年齢	60～64歳	800	9.8	26.5	49.4	11.1	3.3
	65～69歳	800	7.6	32.5	45.3	11.8	2.9
	70～74歳	800	9.6	29.6	47.4	11.8	1.6
	75歳以上	800	8.0	29.6	45.5	13.3	3.6
性年代	60～64歳 男性	400	8.3	26.8	51.8	11.0	2.3
	65～69歳 男性	400	6.0	33.8	45.0	12.3	3.0
	70～74歳 男性	400	10.5	27.5	48.3	11.3	2.5
	75歳以上 男性	400	6.3	31.5	48.0	11.8	2.5
	60～64歳 女性	400	11.3	26.3	47.0	11.3	4.3
	65～69歳 女性	400	9.3	31.3	45.5	11.3	2.8
	70～74歳 女性	400	8.8	31.8	46.5	12.3	0.8
	75歳以上 女性	400	9.8	27.8	43.0	14.8	4.8

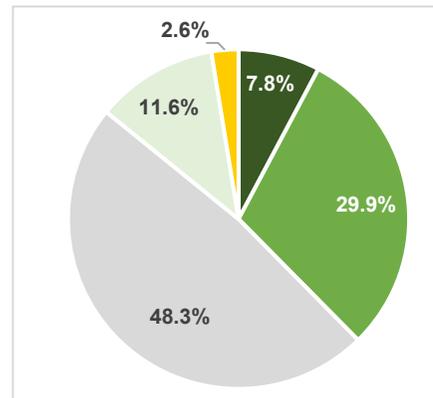
【性年代別】



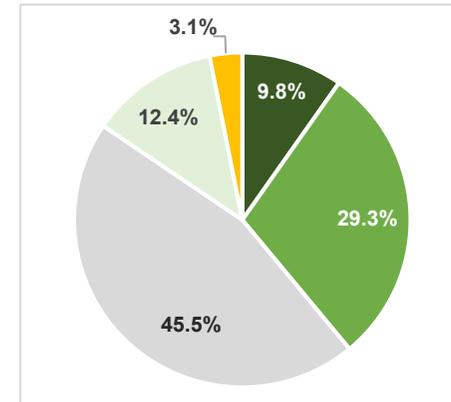
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

(6) 今は消費に使うより、お金は貯蓄や投資に回している

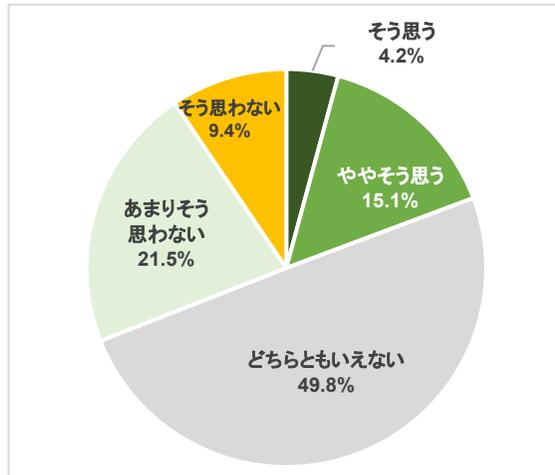
(%)

	合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	
全体	3200	4.2	15.1	49.8	21.5	9.4	
性別	男性	1600	4.0	14.9	51.9	20.1	9.2
	女性	1600	4.4	15.3	47.6	23.0	9.7
年齢	60～64歳	800	5.0	18.6	49.8	17.5	9.1
	65～69歳	800	4.0	14.0	51.4	22.6	8.0
	70～74歳	800	3.9	15.4	50.1	22.4	8.3
	75歳以上	800	3.9	12.4	47.8	23.6	12.4
性年代	60～64歳 男性	400	6.0	19.0	50.8	16.3	8.0
	65～69歳 男性	400	3.0	13.5	55.3	21.5	6.8
	70～74歳 男性	400	4.3	15.0	51.3	19.8	9.8
	75歳以上 男性	400	2.8	12.0	50.3	22.8	12.3
	60～64歳 女性	400	4.0	18.3	48.8	18.8	10.3
	65～69歳 女性	400	5.0	14.5	47.5	23.8	9.3
	70～74歳 女性	400	3.5	15.8	49.0	25.0	6.8
	75歳以上 女性	400	5.0	12.8	45.3	24.5	12.5

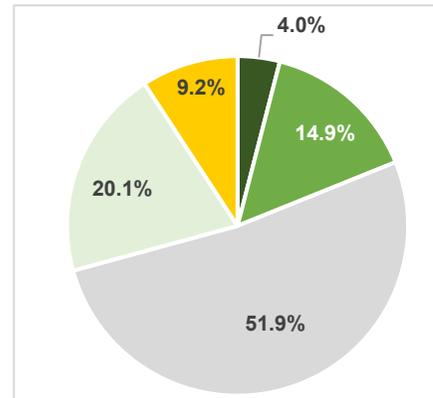
【性年代別】



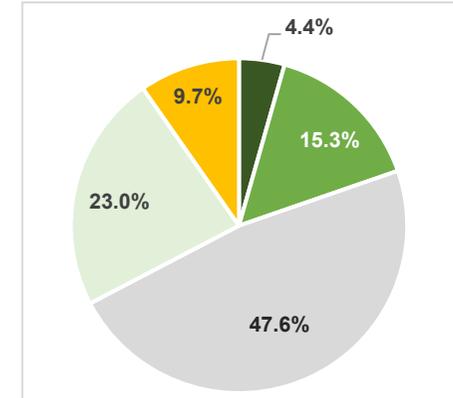
【全体】



【男性】



【女性】



II. 普段の日常生活について

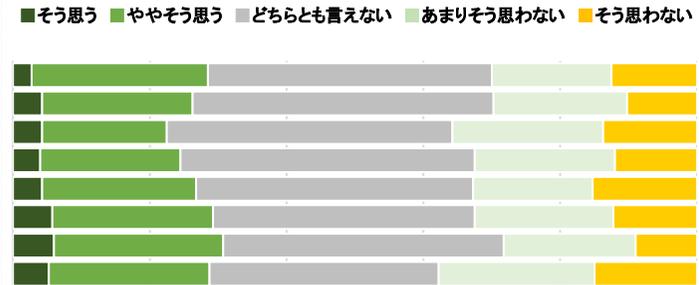
3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

(7) 自分が気に入った付加価値のあるものなら、高価でも購入する

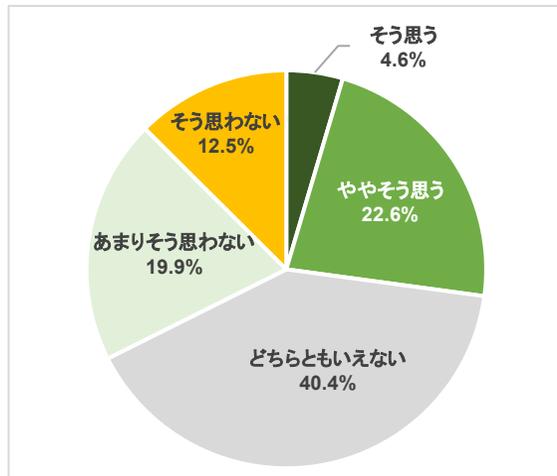
(%)

	合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	
全体	3200	4.6	22.6	40.4	19.9	12.5	
性別	男性	1600	3.8	21.6	42.6	19.9	12.1
	女性	1600	5.3	23.6	38.3	19.9	12.9
年齢	60～64歳	800	3.5	24.1	41.0	17.5	13.9
	65～69歳	800	5.0	22.8	41.1	19.9	11.3
	70～74歳	800	5.1	21.5	41.4	20.6	11.4
	75歳以上	800	4.6	22.0	38.3	21.6	13.5
性年代	60～64歳 男性	400	2.8	25.8	41.5	17.5	12.5
	65～69歳 男性	400	4.3	22.0	44.0	19.5	10.3
	70～74歳 男性	400	4.3	18.3	41.8	22.0	13.8
	75歳以上 男性	400	4.0	20.5	43.0	20.5	12.0
	60～64歳 女性	400	4.3	22.5	40.5	17.5	15.3
	65～69歳 女性	400	5.8	23.5	38.3	20.3	12.3
	70～74歳 女性	400	6.0	24.8	41.0	19.3	9.0
	75歳以上 女性	400	5.3	23.5	33.5	22.8	15.0

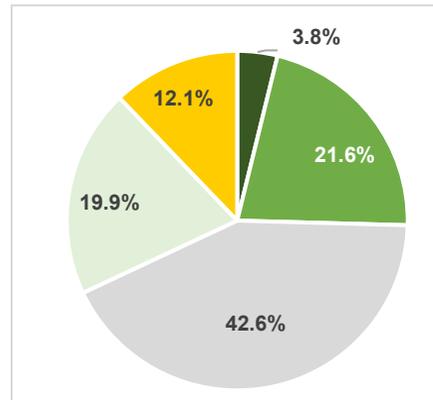
【性年代別】



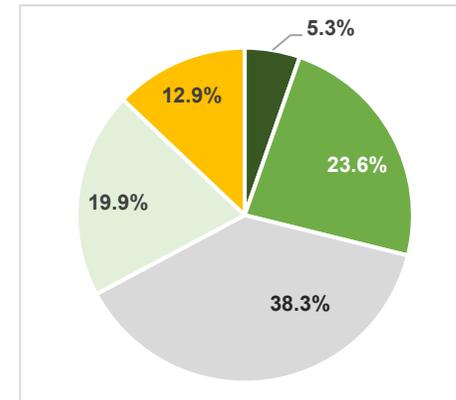
【全体】



【男性】



【女性】



3. 以前と比べた、消費全般に関する意識

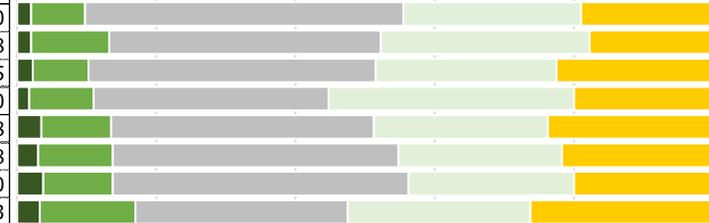
(8) がまんしないで、活発にお金を使っている

(%)

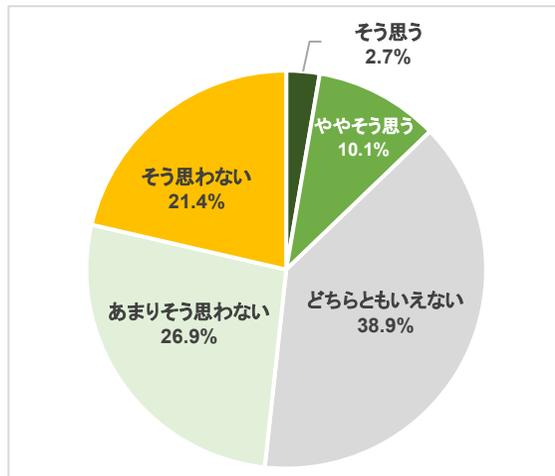
		合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
全体		3200	2.7	10.1	38.9	26.9	21.4
性別	男性	1600	2.0	9.1	39.9	29.2	19.8
	女性	1600	3.4	11.1	37.9	24.6	22.9
年齢	60～64歳	800	2.8	8.9	41.8	25.3	21.4
	65～69歳	800	2.5	11.0	40.0	26.8	19.8
	70～74歳	800	3.0	9.0	41.9	24.9	21.3
	75歳以上	800	2.5	11.5	32.1	30.8	23.1
性年代	60～64歳 男性	400	2.0	7.8	45.8	25.5	19.0
	65～69歳 男性	400	2.0	11.3	39.0	30.0	17.8
	70～74歳 男性	400	2.3	8.0	41.3	26.0	22.5
	75歳以上 男性	400	1.8	9.3	33.8	35.3	20.0
	60～64歳 女性	400	3.5	10.0	37.8	25.0	23.8
	65～69歳 女性	400	3.0	10.8	41.0	23.5	21.8
	70～74歳 女性	400	3.8	10.0	42.5	23.8	20.0
	75歳以上 女性	400	3.3	13.8	30.5	26.3	26.3

【性年代別】

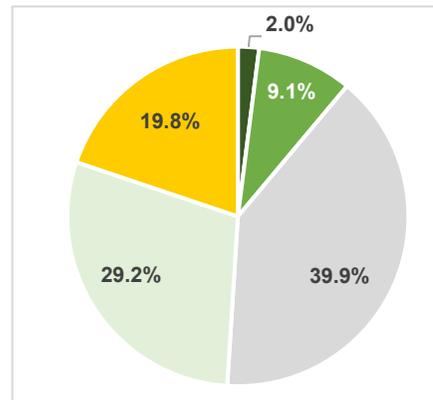
■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



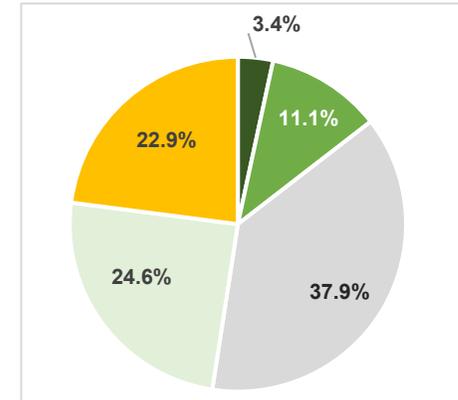
【全体】



【男性】



【女性】



(まとめ)

(%)

	合計	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
1.以前より、節約して生活をしている	3200	22.1	34.3	33.0	8.8	1.8
2.常にストックをチェックするなど、備蓄を心がけている	3200	11.1	34.6	40.6	11.5	2.3
3.自分にとって本当に必要なものにだけお金を使うようにしている	3200	19.9	43.0	31.5	4.6	1.0
4.お金をかけるモノとかけないモノを区別し、消費にメリハリをつけている	3200	17.5	43.8	33.8	3.9	1.0
5.できるだけ多く情報を集め、お気に入りの商品を買うようにしている	3200	8.8	29.6	46.9	12.0	2.8
6.今は消費に使うより、お金は貯蓄や投資に回している	3200	4.2	15.1	49.8	21.5	9.4
7.自分が気に入った付加価値のあるものなら、高価でも購入する	3200	4.6	22.6	40.4	19.9	12.5
8.がまんしないで、活発にお金を使っている	3200	2.7	10.1	38.9	26.9	21.4

【全体】

■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらとも言えない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

